



前橋令明 幹事長
阿部 忠幸

幹事長挨拶

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、群馬県に「まん延防止等重点措置」が適用されました。これまで、感染拡大防止にご協力いただいている市民の皆様には感謝を申し上げますが、感染の再拡大を徹底して防ぐために、引き続きのご協力を心よりお願いします。

コロナ禍に適した「つながり」の在り方を模索しつつ、これまで同様に市民の想いと市政を仲介して参りますので、ご意見・ご要望をお聞かせいただけると幸いです。ワクチン接種が始まって、ウイルスとの戦いは今後も続くと思われませんが、一日も早い事態の収束に努めるとともに、市民生活への支援と地域経済への影響緩和に会員一同全力を尽してまいります。

感染拡大防止のために 心がけましょう

- マスクの着用
- こまめな手洗い
- 咳エチケット
- 身体的距離の確保
- 3密の回避
- 飲食時のマナーの徹底
- 不要不急の外出自粛

前橋令明として4つの要望書を市に提出

① 前橋市宿泊施設支援に関する要望書

新型コロナウイルスの感染拡大により、実施していた「愛郷ぐんまプロジェクト第2弾」は当面中止となりました。観光業・飲食業などを中心に、厳しい経営状況が続いています。

その状況下で、前橋旅館ホテル協同組合、赤城温泉観光協同組合より経営危機による切実な要望が我が会派に寄せられました。(5月12日) 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置による移動制限が続いている今、観光に係る各施設経営者は、収束の見通しも立たない中、手元資金の困窮などで経営の継続すら危ぶまれる状況です。そこで、会派として特段の支援を強く要望しました。



前橋旅館ホテル協同組合、赤城温泉観光協同組合とともに、宿泊施設支援の要望書を提出

② 新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望書

ワクチン接種に係る全体像が見えず、他都市のような順番待ちの混乱が起きないか心配している市民が増えています。そこで、実施に当たって「市民の安全・安心を第一に」との基本姿勢のもと、迅速かつ丁寧に進めるよう要望しました。具体的には以下の通りです。

ワクチンの数量を十分に確保するとともに、安全かつ円滑に接種が行われるよう、接種体制、医療機関の負荷、システム運用等について検証・改善すること。

市は、ワクチン接種の今後のスケジュール等を速やかに示せるよう国に求め、ワクチンの種類や数量、供給時期、副反応事例、スケジュールなどについて、十分かつ確実な情報を市民に開示し、市民の不安解消に努めること。



阿部幹事長を中心に、会派の代表者が要望書の内容を市長に説明

③ 入札制度の検証と市民の信頼回復に関する要望書

前橋市が発注した建設工事に関し、官製談合防止法違反及び公契約関係競売入札妨害の容疑で、市職員と市内企業の経営者が逮捕されるという不祥事が発生し、市政に対する市民の信用を大きく失墜させる事態を招きました。

公正かつ公平でなければならない入札や契約の執行に対する妨害という重大な事案であることから、事件発生要因の調査と、現行の入札制度(体制)を検証し、効果的な再発防止策を講じることで市民からの信頼回復に努めることを要望しました。

④ 温泉施設の早期開館を求める要望書

3月31日をもって休館となった「前橋市荻窪公園温水利用健康づくり施設あいのやまの湯」と「前橋市粕川温泉元気ランド」の両施設については、多くの市民から早期開館の要望が寄せられています。開館へ向けて早期に指定管理者の決定を行うとともに、臨時会を開催し、早急な対応を実現するよう要望しました。

新型コロナウイルスと豚熱 (CSF) 関連の補正予算が審議可決

表面・会派要望書でも記載しましたが、コロナ禍で深刻な経営危機に陥っている宿泊事業者に対し、新サービス創出等の支援を含む新型コロナウイルス対策の追加補正予算案や、早期再開を求めている公の施設の指定管理者の指定等を審議する臨時議会が5月26日に開会されました。前橋令明が会派として要望した事項も含めて、全ての議案が可決されました。

令和3年度 会計補正予算

新型コロナウイルス感染症・ 豚熱 (CSF) 対策関係予算

新型コロナウイルスワクチン接種時の移動支援

※マイタク(登録者のみ)、ふるさとバス、るんるんバス、城南あおぞら号

予算額 **45,194,000** 円

家畜防疫対策事業追加

①防護柵修繕、防鳥ネット新設等支援(補助率2/3、上限額100万円)
②防疫対策資材購入支援(補助率10/10、上限40万円)、消毒資材等の配布

予算額 **61,655,000** 円

有害鳥獣駆除対策事業追加

①豚熱(CSF)の感染防止支援、主な感染源である野生イノシシの駆除を強化
②くくり罠(500基)の設置、巡回、駆除(猟友会に委託)

予算額 **38,345,000** 円

児童クラブ等に対する感染症拡大防止 対策に係る補助金等の追加

予算額 **61,350,000** 円

PCR検査費用及び入院医療費の追加

予算額 **308,440,000** 円

宿泊事業者新サービス創出等への支援

※テレワークやワーケーション等、新プランの創出・導入する
市内宿泊事業者を支援

予算額 **13,500,000** 円

マエテク利用促進による飲食店支援

※マエテク：前橋まちなかテイクアウトフードコミュニティ

予算額 **5,500,000** 円

質問概要

会派を代表し、小淵一明議員が登壇

市有温泉施設について

小淵：粕川温泉元気ランドと荻窪温泉あいのやまの湯の指定管理者の再公募では、コーエイ株式会社を両施設の指定管理者の候補者として決定した。その根拠と同者からの提案に基づく今後の施設の管理運営について伺いたい。

答弁者(建設部長)：規模や経営状況、人員や施設の維持管理計画など総合的に判断し、最適であると決定した。同者の事業計画は温浴業務のみならず、食堂や売店、温水プール業務も継続していく提案となっている。

宿泊事業者新サービス等創出支援事業について

小淵：コロナ禍において経営の継続すら危ぶまれる宿泊事業者に対し、新たなサービス等を創出した事業者に対して支援することだが、概要を伺いたい。

答弁者(文化スポーツ観光部長)：2つのサービス・プランを対象としている。①施設内の客室や会議室を活用し、テレワーク等を提供するサービスを創出した場合に15万円、②ワーケーション等のプランを創出した場合に15万円、その両方を創出した場合には併せて30万円を奨励金として交付するもの。事業期間は6月早期～年度末を想定。

豚熱 (CSF) 対策について

小淵：家畜防疫対策事業の概要を伺いたい。

答弁者(農政部長)：農家への緊急支援として、消毒資材を配布予定。(年間4回) また、防護柵等の修繕、防鳥ネット・農場出入口の消毒設備等の新設や、動力噴霧器・イノシシ忌避剤等の購入に対して助成を行う。(※先述の会計補正予算参照)

小淵：有害鳥獣駆除対策事業として、くくり罠の設置や狩猟期捕獲奨励金・有害鳥獣捕獲補助金の追加を実施しているが、概要について伺う。

答弁者(農政部長)：野生イノシシが主な感染源となっていると考えられるため、その駆除を目的としている。くくり罠500基の設置、捕獲奨励金や有害鳥獣捕獲補助金を増額することで集中的・効果的に野生イノシシの捕獲を強化する。

前橋市議会 前橋令明 (所属議員14名) 議員紹介

ホームページを開設しました <https://m-reimei.com/>



幹事長
あべ ただゆき
阿部 忠幸



副幹事長
すずき かずなり
鈴木 数成



政策審議会長
すが ひろし
須賀 博史



政策審議副会長
とよしま たかお
豊島 孝男



政策審議副会長
おぶち かずあき
小淵 一明



会員会長
よこやま かつひこ
横山 勝彦



会員
なかばやし あきら
中林 章



会員
すずき としじ
鈴木 俊司



会員
あらい みか
新井 美加



会員
はやし こういち
林 幸一



会員
つづみ はじめ
堤 波志芽



会員
こいわい りょうた
小岩井 僚太



会員
いちむら ただみつ
市村 均光



会員
さとう しょうへい
佐藤 祥平

前橋市議会 前橋令明

〒371-8601

前橋市大手町2丁目12-1

TEL：027-898-6976 (会派直通)

FAX：027-289-0220